

につなげる 農業

農業は私たちの安全で健やかな暮らしに欠かせない産業です。将来にわたって農業の恵みを持続的に享受できるよう、市では10年後を見据えた農業基本計画を策定しました。次の点を中心に、市民が「**ともに支えあう食と健康と活力ある農業**」を目指します。

■農業水産課(内線255)

～ともに支えあう食と健康と活力ある農業～

①安全で安心な農産物の安定供給

- (1) 食の安全・安心の確保
- (2) 地産地消の推進

②安定した農業経営体の育成

- (1) 担い手の育成
- (2) 農地の保全と有効活用

(3)生産性の向上

- (4) 収益性の高い農業経営

③農村地域が持つ多面的な機能の活用

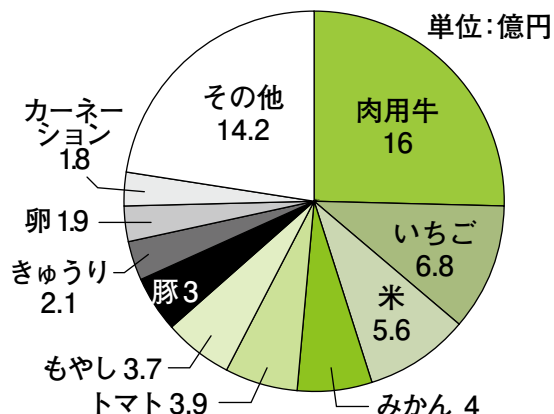
- (1) 自然と共存する農村の実現
- (2) 都市交流型農業の推進



※詳しくは市のホームページをご覧ください。

～大村市の農業～

大村市の農業は平坦地や丘陵地を中心として、米のほかに野菜・果樹・花き・畜産が盛んに行われています。平成21年度の農業生産額は63億円で、内訳は次のようになっています。
☆今後も大村の特性を生かした農業政策を進めていきます。



～農家の皆さんが取り組んでいます！～

- ◎地元農産物の安全性の確保や品質の向上を目指すため、農業の生産工程を明確にする「GAP」の取り組みを推進しています。
- ◎堆肥などを活用した土づくりと化学肥料・農薬の使用の低減を一体的に行う「エコファーマー」の普及を推進しています。
- ◎市民が新鮮で安全・安心な地元農産物を購入できるよう、直売施設に加え、身近なスーパーに「地元農産物の販売スペース」として農産物を提供し、地産地消を推進しています。

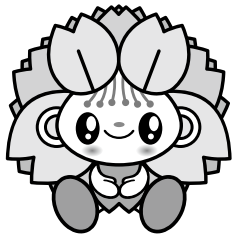
☆ぜひ皆さんも地元農産物の購入にご協力をお願いします。

お知らせ

- ・あなたも農業にチャレンジしてみませんか! 青年就農給付金の対象となる新規就農者を募集しています。
- ・鳥獣から農作物の被害を防ぐため、防護柵の設置の申請を受け付けています。



未来



意欲的に農業に取り組んでいる
皆さんを紹介します♪



たかみ ひろみち
〈果樹農家〉 高見寛道さん

市内を望む荒瀬町の丘陵地に、高見さんの果樹園が広がっています。ご両親と高見さんご夫婦で、ミカン・ナシ・イチジクの果樹と水稲を栽培されています。

「今後は果樹を中心にさらに生産技術を高め、品質と収穫量の向上、また雇用を見据えた規模拡大を目指したい。」と果樹の将来性に期待されています。

ふじさき よしのり だいすけ
〈施設農家〉 藤崎義則さん・大輔さん

ひよく
肥沃な黒土に恵まれた古賀島町に藤崎さんの野菜園があります。ご夫婦とご長男で黒田五寸人参などの露地野菜とハウスでトマトを栽培されています。

将来は、露地からハウスに切り替え、施設野菜を中心に規模拡大を目指しておられます。

「新しくなった農協選果場を活用して出荷量を増やし、販路拡大してほしい。」とご長男の大輔さんに期待が寄せられています。



やまぐち なるみ
〈グリーン・ツーリズム推進協議会〉 山口成美さん

福重地区周辺では、農家民泊や体験農園などのグリーン・ツーリズムが盛んです。

「地域と一緒に、農産物を加工し販売するなどの6次産業化を進めたい。」と山口さんは語ります。

大村市の特産品であるニンジン・ナシ・ブドウなどを生かした6次産業化で、全国各地に大村ブランドを広めることが期待されています。

